

板鰓類シンポジウム 2025

日時：2025年12月11日（木）9:30～17:30 開催場所：東京大学大気海洋研究所 2F講堂

（〒277-8564 千葉県柏市柏の葉5-1-5 TEL 04-7136-6009）

コンビーナー：山口敦子・長崎大学／日本板鰓類研究会・y-atsuko@nagasaki-u.ac.jp

大気海洋研対応者：兵藤晋・大気海洋研究所 海洋生命システム研究系海洋生命科学部門・hyodo@aori.u-tokyo.ac.jp

●プログラム●

9:30 開会挨拶 東京大学大気海洋研究所 所長・兵藤晋

9:35 趣旨説明 日本板鰓類研究会 山口敦子

特別講演（9:40～11:50）

9:40～10:10 1. メガマウスザメの捕食行動と巨大海洋生物の進化

○渡辺佑基（総研大）・江偉全（台湾水産試験所）

10:10～10:40 2. DNA情報で探るサメ・エイ・ギンザメの進化

川口也和子（国立遺伝研）・山田一幸（東海大・海洋博）・山内信弥（アクアマリンふくしま）・古満啓介（長崎大・水産）・朝日田卓（北里大・海洋生命）・兵藤晋（東大・大気海洋研）・山口敦子（長崎大・水産）・○工樂樹洋（国立遺伝研）

休憩 10分

10:50～11:20 3. 日本沿岸におけるサメ・エイ類の分類学的・生態学的研究の現状と課題

○山口敦子・古満啓介（長崎大・水産）

11:20～11:50 4. トザメを用いた卵生板鰓類の生殖生理学研究

○兵藤晋・井上遼太郎・長坂桂吾・有村省吾・川野真依・黄國成・高木瓦・下山紘也（東大・大気海洋研）・徳永幸太郎（アクアワールド茨城県大洗水族館）

昼休み（幹事会）

ポスター発表（13:00～13:50）

P1 トザメ免疫組織を用いた長期細胞培養

○関口裕樹・森泉将司・佐藤碧哉・西中川貴義・梅野正太（日大生物資源）・加登岡大希（新江ノ島水）・苦名充（日大生物資源）

P2 トザメの貯精：貯精部位の特定と貯精に伴う貯精部位の変化

○長坂桂吾（東大・大気海洋研究所）・下山紘也（東大・大気海洋研究所、千葉大学）・高木瓦（東大・大気海洋研究所）・徳永幸太郎（アクアワールド茨城県大洗水族館）・兵藤晋（東大・大気海洋研究所）

P3 板鰓類トザメの卵殻内特殊環境を作り出す抗菌分子の探索

○多形恵美（東大・大気海洋研究所）・廣木結（東京海洋大学）・青山華子（東大・大気海洋研究所）・徳永幸太郎（アクアワールド茨城県大洗水族館）・高木俊幸（東大・大気海洋研究所）・岡井公彦・石田真巳（東京海洋大学）・兵藤晋・高木瓦（東大・大気海洋研究所）

P4 IgDを利用するエイ類のユニークな獲得免疫系

○常川光樹（九大院生資環）・長澤貴宏・杣本智軌・中尾実樹（九大院農）

P5 縮約ゲノム分析から明らかになったガンギエイ類の種間交雑

○山田泰地・丸山俊介（東海大海洋）・青山晃大（男鹿水族館 GAO）・野原健司（東海大海洋）

P6 ツマリカスペとモヨウカスペの交雑の可能性

○三澤 遼（水大校）

P7 標識放流したフトツノザメの再捕について

○堀江琢・村上寿音（東海大洋）

P8 奄美大島北部ビラビーチ周辺にて観察されたサメ・エイ類複数種の鰯集について

○矢野寿和（水大校）・山田直樹（HappySky）・三澤遼（水大校）・清水弘文（東京都八王子市）

P9 沖縄島沿岸で採集された標本に基づく日本初記録のアミメトビエイ *Aetomylaeus vespertilio* (Bleeker)

○六車香織（中部大）

P10 *Hemistrygon akajei* とは何れの種を指すのか？－アカエイの分類学的再検討

○古満啓介・山口敦子（長崎大・水産）

P11 Long-term fishing pressure effects on growth and current demography of the Naru eagle ray *Aetobatus narutobiei* in Ariake Bay

○YanJun Wang・Yoshimi Ogino・Keisuke Furumitsu・Atsuko Yamaguchi（長崎大・水産）

P12 サメ学習施設「サメサメ・サメ博物館」について

○沼口麻子（サメサメ・サメ博物館）・吉田蒼真（TCA 東京 ECO 動物海洋専門学校）

口頭発表（14:00～16:30）

前半の部（座長：中村乙水）

14:00～14:15 5. トライメ白血球の病原体関連分子パターン認識機構

○長澤貴宏（九大農）・喜屋武樹・伊東隆臣（海遊館）・杣本智軌・中尾実樹（九大農）

14:15～14:30 6. 飼育下におけるサラワクスウェルシャーク *Cephaloscyllium sarawakensis* の産卵および孵化幼魚の成長

○濱野恭之・徳永幸太・柴垣和弘（アクアワールド茨城県大洗水族館）・仲谷一弘（北大）

14:30～14:45 7. 遊泳異常のシロワニ幼魚に対する胃内への空気注入処置について

○徳永幸太郎・柴垣和弘・藤森純一（アクアワールド茨城県大洗水族館）

14:45～15:00 8. 小笠原群島のシロワニ (*Carcharias taurus*) の生息数推定調査

中村雅之・鈴木鴻之（マリンワールド海の中道）・宮下和士・朱妍卉（北大フィールド科学センター）・永原明花音・井川桜（北大大学院環境科学院）

15:00～15:15 9. 大阪湾北部におけるアカエイの年齢と成長

○岩田昌大・荻野義視・古満啓介・山口敦子（長崎大・水産）

休憩 15分

後半の部（座長：堀江琢）

15:30～15:45 10. サメは魚の頭を食べない？ 頭部残し行動の要因を探る

○中村乙水（長大海セ）

15:45～16:00 11. 三重県沖で45年ぶりに出現したウバザメの記録及び日本沿岸における出現記録

○喜屋武樹・村田幹斗・北谷佳万（海遊館）

16:00～16:15 12. バイオロギングを用いた飼育下ジンベエザメのエネルギー収支の推定

○漢那朝樹・高橋沙矢香・ビヨンウンドク・山城篤（沖縄美ら海水族館）・松本瑠偉（沖縄美ら島財団）・鳥澤眞介・光永靖（近大農）

16:15～16:30 13. 北西太平洋におけるメガマウスザメの分布・摂食生態・生殖生物学

○Chi-Ju Yu・Shoou-Jeng Joung (EBFS、NTOU)・Hua-Hsun Hsu (CORRC)・Kwang-Ming Liu (NTOU、IMARM)・Chia-Yen Lin・Tzu-Chi Hsieh (EBFS)・Atsuko Yamaguchi (長崎大・水産)

16:30～17:30 議論・総括

17:30 閉会挨拶

問い合わせ先：全体・口頭発表について 長崎大学 水産学部 山口敦子：y-atsuko@nagasaki-u.ac.jp

ポスター発表について 東京大学 大気海洋研究所 兵藤晋：hyodo@aori.u-kyo.ac.jp